

## 令和5年度策定 松尾東地区社協行動計画書（令和6～10年度）

松尾東地区社会福祉協議会

基本理念	基本目標	分野	福祉課題	福祉課題の実情	具体的な取り組み（条件づくり）	校区社協としての取組
地区住民すべてがふれあい、支え合い、助け合い・心の通う町づくり	高齢者	ふれあいサロンの充実	・高齢者の健康増進等には、ふれあいサロンなど集うことができる場所が必要 ・ふれあいサロンの開催日数が町内ごとに異なっている（年3～4回、月2回など）	・ふれあいサロンをより楽しく、心と体の健康づくりと人的交流に役立てる ・ふれあいサロンの開催日数を最低でも月1回は開催する ・現状を話し合う場を設ける ・日頃からの声かけや近所付き合いなどの好事例があった時は、回覧板などで知らせ、伝える	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ふれあいサロンの充実に向けた検討</li> <li>・ふれあいタクシー及び移動販売等の情報紙の配布</li> <li>・回覧板による広報</li> <li>・認知症を理解する学習会の開催</li> <li>・認知症高齢者の交流事業の検討</li> </ul>	
		買い物と移動手段	・松尾東地区には「ふれあいタクシー」があるが、利用率は低い ・2町内等は元々坂道が多いので、高齢になるほど家の外での散歩も出来なくなる傾向にある	ふれあいタクシーや移動販売等の生活情報を各家庭に知らせ、有効利用してもらうことで日常生活の不便さを解消できるように冊子にまとめ配布する		
		認知症対策	・認知症高齢者が増加している ・認知症対策の情報提供	認知症への理解を深め、日常の良き関わりが生まれるよう医療や福祉関係機関と連携し、学習会や交流の場を設ける。		
	障がい児・者	障がい者に対する理解	・障がい者に対する知識が乏しい ・障がい児・者への対応方法が分からぬ	障がい児・者への理解を深め、日常の良き関わりが生まれるよう医療や福祉関係機関と連携し、学習会や交流の場を設ける。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・障がいを理解する学習会及び交流事業の開催</li> <li>・障がい者相談支援事業所との連携</li> </ul>	
づ見くもり、育て未来につなぐ町	子ども・子育て	子ども・子育て家庭の見守り	・子育て家庭と地域がつながりを持てていないところがある ・子育て家庭への町内情報の発信がなされていない	・公園での子どもの遊びの見守りをし、遊具やベンチ等の点検及び整備を行い、安全に遊べるように整備する ・地域の方々に、見守りや声掛けをしてもらう ・登下校時のバス乗降や、待ち時間の危険防止と子どもとの語らいなどをとおし、楽しく安全な時間を作るとともに、気づいたことがあれば学校へ連絡し、学校との連携を大事にする ・学校、民生委員、自治会等と連携を密にとり、子どもの生活を見守り、課題の共有と解決に向けた協議をする	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域の方々への見守りや声掛けの促し</li> <li>・公園の遊具やベンチ等の点検及び整備の実施</li> <li>・小学校及び中学校との連携と課題解決の協議</li> <li>・西部児童館及び小島子育て支援センター利用の周知</li> </ul>	
		子育て世帯との交流	新築住宅や新築アパートがあり、転入してきた子育て世代が多いと思われる。地域と子育て世代がつながり、見守りができる環境づくりが必要	近隣校区にある西部児童館・小島子育て支援センター及び地区内にある子ども食堂のPRを行う		
防えみ災合んうな地で域支	災害・防災	避難（防災）訓練の開催	・地域住民参加型の防災訓練が実施できていない ・避難場所がわからない子育て世代がいる	・避難所運営委員会を通じて、住民の参加する防災訓練（炊き出し訓練など）の実施を地域（団体）に働きかける ・参加者の増加を図るための広報活動が必要	<ul style="list-style-type: none"> <li>・避難（防災）訓練の開催に向けた働きかけ</li> <li>・参加者増加を図るための広報活動</li> </ul>	
づよるみくく健んり楽康なしででい住つ町みく	地域全体	地域の環境問題	ゴミ出しやペットの飼育マナーを守らない人がいる	ゴミ出しやペットの飼育マナーに関する情報提供や飼い主への働きかけを行い、清潔な町づくりを目指す	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ゴミ出し及びペットの飼育マナーに関する情報提供（回覧板、掲示板等）</li> <li>・飼い主への働きかけ</li> </ul>	